大阪母子医療センター 倫理委員会小委員会（臨時）議事録

とき 2020年7月 6日（月）午後15時00分から

ところ 中央会議室

出席者 光田委員長、臼井委員、福寿委員、石井委員、平野委員、望月委員、竹内委員
事務局（植田、清水）

欠席者 山本委員、道上委員

【新規申請】審議

番号	1344
課題名	胎児下部尿路閉塞に対する胎児鏡を用いた前部尿道の観察および閉塞解除
申請者	山本 亮（産科副部長）
審議内容	腎機能は正常であることが確認されているがいつまで腎機能が良好に保たれるかわからないため治療の実施を急ぐ必要がある。胎児鏡下レーザー凝固術（FLP）に準じた方法で施行可能であり技術的には確立されているがFLPの対象疾患ではないため保険適応外の治療である。
審議結果	承認

大阪母子医療センター 倫理委員会小委員会議事録

とき 2020年7月13日(月)午後4時から
 ところ 研究棟大会議室
 出席者 光田委員長、福寿委員、石井委員、望月委員、臼井委員、平野委員、竹内委員、道上委員
 事務局(植田、清水)
 欠席者 山本委員

【新規申請】審議

番号	1349
課題名	短腸症候群、腸管不全、静脈栄養関連肝障害に対する国内未承認の魚油由来脂肪乳剤(オメガベン®)を用いた治療
申請者	前山 隆智(消化器・内分泌科診療主任)
審議内容	説明文書にオメガベン®の効能・効果を明記すること。
審議結果	指摘事項修正後、承認

番号	1347
課題名	ドレッジ イルーティング バルーンカテーテルを用いた左心低形成症候群、再発性肺静脈狭窄に対するバルーン拡張術
申請者	石井 陽一郎(小児循環器科副部長)
審議内容	医療行為分担者に心臓血管外科を加えること、また治療方針を心臓血管外科と協議していることがわかるように書類を修正すること。
審議結果	指摘事項修正後、承認

番号	1346
課題名	脊髄性筋萎縮症等治療可能な新生児期・小児期疾患に対する新生児マススクリーニング法の確立に関する研究
申請者	木水 友一(小児神経科医長)
審議内容	倫理指針改正後「連結可能匿名化」の用語は廃止されたので修正が必要である。大きな計画であるが今回実施する部分だけに絞って書類を書き直すこと。対象となる脊髄性筋萎縮症(SMA)と関係しない重症複合免疫不全症(SCID)に関する結果の扱いをどうするのか共同研究機関に確認すること。説明文書にも今回研究に使うキットがSMAとSCIDが同時測定できる新しいキットであることを記載する必要がある。
審議結果	指摘事項を修正して小委員会委員に回覧後、承認如何を決定する

番号	1337
課題名	発育性股関節形成不全症に対する大槻式股関節牽引装具による治療
申請者	大槻 大(整形外科診療主任)
審議内容	大槻式股関節牽引装具による治療の3例目の申請である。
審議結果	承認

番号	1339
課題名	発育性股関節形成不全症に対する大槻式股関節牽引装具による治療
申請者	大槻 大（整形外科診療主任）
審議内容	大槻式股関節牽引装具による治療の4例目の申請である。
審議結果	承認

【新規申請】迅速審査

番号	1343
課題名	プラダー・ウィリ症候群患者における体組成を規定する液性因子の探索
申請者	川井 正信（骨発育疾患研究部門主任研究員 消化器・内分泌科副部長）
審議結果	承認